

オバリオ地区（ベジャ・ビスタ）における邦人の強盗被害について

平成28年10月24日
在パナマ日本国大使館

22日（土）の午後6時頃、オバリオ地区（ベジャ・ビスタ）において、当地居住の日本人が徒歩で移動中、路上強盗の被害に遭いました。

オバリオ地区には多くのオフィスがあり、平日は多くの車や人の往来があるものの、週末は閑散としていて犯罪が発生しやすい状況になります。

在留邦人の皆様におかれましては、犯罪被害防止の点から昼夜を問わず、人通りの少ない路地を徒歩で移動するのは避けるよう、心がけてください。（了）

